

東京フルトヴェングラー研究会主催

レクチャー&コンサート

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー（1886-1954）は、アルトゥール・ニキシュの後任として 1922 年にベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者に就任しました。
前半は、その頃ベルリンに留学していた日本人作曲家・信時潔についての講演、後半は、作曲家を目指していた若きフルトヴェングラーのピアノ曲を中心にお聴きいただきます。

講演会

「ベルリンの信時潔 1920-1922」 ～残された資料とベルリン探訪で見えてきたもの～

講演: 信時裕子

演奏会

<ヴィルヘルム・フルトヴェングラー作曲>

ピアノ・ソナタ ニ短調 WF68

ピアノのための3つの小品 WF103b

<カレル・アンチェル作曲>

ピアノのための5つの小品（日本初演） ピアノ: 高橋綾

■信時 裕子(のぶとき ゆうこ)

武蔵野音楽大学(音楽学専攻)卒業。2012年『信時潔音楽随想集 バッハに非ず』(アルテスパブリッシング)を編集。JKStairSより、未完の信時潔作曲『帰去来』(絃楽四部合奏)楽譜を校訂、発行。他に信時潔作品の年譜、解説書等執筆多数。

日本近代音楽館、昭和音楽大学付属図書館勤務を経て、現在東京音楽大学付属図書館司書。日本音楽学会会員。

■高橋 綾(たかはし あや)

桐朋学園大学音楽学専攻卒業ならびに研究科修了。卒業後演奏活動を始め、リサイタル・学校コンサート等出演多数。2003年ピティナピアノコンペティション・アマーズ部門優良賞。現在ピアノ教室を主宰しながら、白石光隆氏のもと研鑽を積む。著書に「カレル・アンチェル 悲運に生きたマエストロ(アルファベータブックス)」がある。

2025. **10/5** (日)

14:00 開演 (13:30 開場)

入場料 2,000 円 (事前申込み制)

お申込み・お問合せ:

furt_institute_tokyo-office@yahoo.co.jp

(東京フルトヴェングラー研究会事務局/別宮)



<申込フォーム>

亀戸文化センター 大研修室 (2階)

(JR総武線「亀戸」駅北口より徒歩2分)

〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-19-1 カメラアプラザ

電話番号: 03-5626-2121

東京フルトヴェングラー研究会は、フルトヴェングラーの思想と音楽を手がかりに、私達にとって音楽がもつ意味を考えようと、1995年に野口剛夫(1964-2023)によって設立されました

